

事業所名 小規模多機能ケアホームうえの家

事業所自己評価・ミーティング様式

実施
日

平成 5 年 10 月 30 日 (16:00~17:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー

(常勤職員 10 名参加)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	8 人	人	人	10 人

前回の改善計画

サービス開始前、開始後に共有すべき情報を回覧、毎日のミニミーティングでの伝達、記録、体験利用を
してもらう事で情報把握に努める体制を整えていく
サービス利用計画の変更や追加についても、速やかに発信し情報共有に努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

毎日のミニミーティングを行い、記録、情報の確認、申し送り事項、報連相を意識、心掛けるようお互い
に声掛けしあっている。新規サービス開始前には、介護職員とケアマネで実態調査を行い体験利用を進め
ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前 にミーティング等を通じて共有しています か?	2	8			10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、 まず必要としている支援ができています か?		9	1		10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通 いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	8			10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を 受け止め、関係づくりのための配慮をして いますか?		10			10

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

サービスの開始前、毎日の申し送りで情報の伝達、アセスメントの回覧を行い、開始前には体験利用を案
内し本人の様子や過ごし方等、記録し情報共有している。急な利用変更や、追加利用は臨機応変に対応で
きている。
グループラインを使い、申し送り、情報伝達にも使用している。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

利用開始前の情報がきちんと把握できていない場合も有り (情報不足)、体験利用を進めることで、情報共
有するようにしている。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

情報の速やかな、細やかな伝達、確認を心掛け、本人、家族が必要としているサービスの提供、本人が馴
れて、馴染んでくってからサービスの追加 (宿泊等)、本人本位の介護サービスの提供に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 5 年 10 月 30 日 (16:00~17:00)
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	(常勤職員 10 名参加)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	5 人	3 人	人	人

前回の改善計画	小規模事業所ならではの、活動の充実「～したい」の実現に向けた活動や目標を計画し、評価、記録に残し職員で内容を共有するようにしていく。 感染症対策を意識した、プログラムをご利用者の意見を参考に検討していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	本人、ご家族の「～したい、～して欲しい」を具体的に計画し、介護計画書に入れ込み職員間で共有、共通意識化している。本人、家族の思いを尊重し日々「～したい」を目指した関わりを持つようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	6	2		10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		9	1		10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		7	3		10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	6	2		10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 日常の活動が定着し、意欲的に活動に参加する方が増えている。 季節行事や、週末の活動 (外出やおやつ会等) 感染症対策を行いながら計画し実施できている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 感染対策を行いながら活動を行っていたが、マスクの着用、席の配置など工夫しても中々理解できない利用者への対応が難しかった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
小規模事業所ならではの、活動の充実「本人の目標」「～したい」を意識した活動や目標を計画し、職員全員で共有、意識化するようにしていく。 感染対策を行いながら、利用者と一緒に出来る活動内容を検討、充実させていく。	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	10 人	人	人	10 人

前回の改善計画	「以前の暮らし方」よりも「日常生活の支援、必要なサービスの提供」を心掛け、残存機能を活かしなが ら、「訪問」「通い」「宿泊」を適切に組み合わせ、安心した在宅生活が続けられるよう支援していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	送迎時などに、ご家族から「自宅での様子」を毎回聞き取り、うえの家での状況等も情報提供している。 必要としているサービスの提案、提供を心掛けている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?		2	7	1	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	6			10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	5	3		10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	6			10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	8			10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人の様子を観察し、その日、その時に合わせた支援を行っている。本人の気持ちや体調の変化に築けるように、毎日のミニミーティングで情報共有に努めている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
在宅生活を継続してもらうために「以前の暮らし方」を把握できても、現在の状態で、本人のこだわりや決まり事などは支援できたが「以前の暮らし方」での生活環境では在宅生活を送れない方がほとんどだった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
本人の気持ちや体調の変化を共有できるよう、本人の状況に合わせた介護、残存機能を維持できるよう支援継続していく。安心できる在宅生活を継続できるよう支援していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 5 年 10 月 30 日 (16:00~17:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	(常勤職員 10 名参加)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	2 人	4 人	4 人	人	10 人

前回の改善計画	感染症対策架での地域での暮らしの支援について、自宅での生活スタイルの確認、必要な地域資源の把握等、情報収集に努め在宅生活を継続できるよう支援していきたい。
前回の改善計画に対する取組み結果	感染症対策を行いながら、駐車場付近でのお茶会、散歩、利用者とできる簡単な清掃などを行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	2	7	1		10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		9		1	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		3	6	1	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	3		6	1	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
自宅での過ごし方等は、送迎時に自宅での様子を聞き取りしている。介護状況に応じて、必要な支援情報等を提供しながら、在宅生活を継続できるように努めている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域行事として、4 年ぶりに「七夕会」を計画したが、建物内にコロナウイルス陽性利用者が出てしまい地域の方を招いての開催は出来なかった。 法人内併用している利用者が多く、うえの家を利用しない日は、法人内医療ディに通所しているためほぼ自宅には寝に帰るだけという利用者も多い。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
地域、自宅での暮らしの支援について、生活スタイルの把握、必要とする地域資源の情報収集に努め必要なサービスを使いながら、在宅生活を継続できるよう支援していきたい。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 5 年 10 月 30 日 (16:00~17:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	(常勤職員 10 名参加)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	9 人	1 人	人	10 人

前回の改善計画	「通い」「訪問」「宿泊」の組み合わせによる ADL や精神状況の変化などを、毎日のミニミーティング内で検証、協議し、都度提供サービスの見直しを心掛ける。必要なサービスに繋がっていない地域高齢者を、地域包括支援センター泊と情報共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	本人、ご家族の希望に合わせた「通い」「宿泊」「訪問」のサービス提供に努めている。法人内併用利用や、他法人の併用利用を組み合わせ、情報交換、共有している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		4	4	2	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？		9	1		10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？		9	1		10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？		9	1		10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
「通い」「訪問」「宿泊」のサービスは、必要な時には、すぐに利用できるよう臨機応変に計画の変更、追加等を行っている。地域高齢者については、地域包括支援センター泊と情報共有を行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
介護保険外（医療保険）を使うサービス等の情報提供は行えているが、最善の選択が出来ているか検証する機会は少ない。感染症対策を行いながら、地域資源の把握や選択肢を広げる事、家族の希望だけではなく、本人に有った支援かの検証には課題が残った。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
「通い」「訪問」「宿泊」の組み合わせにより、本人、家族が満足できるサービスの提供を心掛ける。本人の「変化」にすぐに対応できるよう、毎日のミニミーティング内で、報告、検証、協議し都度提供サービスの見直しを心掛ける。法人内連携し、情報を共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 5 年 10 月 30 日 (16 : 00 ~ 17 : 00)

6. 連携・協働

メンバー (常勤職員 10 名参加)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	3 人	6 人	1 人	10 人

前回の改善計画	コロナウイルス感染症対策の中でも出来る地域交流を模索し、連携、協働を考え実施していく。地域包括支援センター泊や法人内事業所と情報共有、連携に努める。利用者と一緒に出来る活動を充実させていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	感染症対策を行いながら、地域を招いての行事（七夕会、消防訓練など）は、コロナウイルス感染者が有り、事業所のみでの開催となった。（食事会、施設内消防訓練など）園芸活動、駐車場やピロティおやつ会等定期的に開催することは出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2	2	5	1	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		2	3	5	10
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		2	2	6	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		2	2	6	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 感染症対策を行いながら、地域交流を活動内容に行えるよう、年間行事の計画を行っている。法人内事業所との情報共有、連携は常に行い利用登録にも繋がっている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 集う事を目的とした活動などは、制限が有り実現が難しかった。サービス機関との会議などは、ケアマネのみでの会議参加しか出来なかった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
感染症対策を行いながら、出来る地域活動を計画し、利用者と一緒に出来る活動で連携、協働を考え実施していく。法人内と連携し、登録者以外の高齢者の情報を共有し、必要なサービスを提供できる体制を整える。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 5 年 10 月 30 日 (16:00~17:00)

7. 運営

メンバー (常勤職員 10 名参加)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	3 人	6 人	人	10 人

前回の改善計画	感染症対策を行いながら、地域に必要とされる拠点となる為「地域交流室」等を活用し、地域との協働に努める。「運営状況」に関しては、毎日のミニミーティングで現在の利用状況等も報告し、職員の意見を確認する。
前回の改善計画に対する取組み結果	年度初めの運営方針会議で年度方針などの「ワークシート方式研修」を実施している。苦情、意見、現在の利用状況等は毎月の運営会議で報告、毎日のミニミーティングで共有している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	2	2	6		10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	6	2		10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	1	4	3	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?			3	7	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
年度初めの、運営方針会議にて「運営状況」については会議開催し情報共有している。利用者、家族からの意見等は、毎日のミニミーティングや記録で情報共有している。毎月の運営会議でも報告している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
感染症対策もあり、地域の方から意見などを聞く機会はなかった。活動行事、消防訓練なども、感染症対策から地域を招いての開催は出来なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
地域に必要とされる事業所となる為「地域交流室」等を活用し、地域との交流に努める。毎月の運営会議にて、意見、苦情については報告、記録に残す。「運営状況」は、年度方針全体会議にて報告、毎日のミニミーティングで、利用状況なども報告し、職員の意見も確認する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 5 年 10 月 30 日 (16 : 00～17 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー (常勤職員 10 名参加)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	2 人	5 人	人	10 人

前回の改善計画	研修（動画視聴、ワークシート）等の研修には職員全員が参加できる環境を引き続き行っていく。資格取得を奨励し、スキルアップの為の研修へ参加できるよう勤務調整を行っていく。 リスクマネジメントの為に「ヒヤリハット」の事例をすぐに記録し、情報共有に努める。 予測できる事故に対してどのように対処していくか対策を共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	ワークシート、動画視聴等での研修は全員参加できている。資格取得を奨励し、今年度は介護福祉士受験合格者 2 名、介護職員全員有資格者となっている。「ヒヤリハット」の事例は、毎日のミニミーティングで事例報告、検証、対策を共有している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	2	3	3	2	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	1	3	4	10
③	地域連絡会に参加していますか		2	1	7	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	3	5		10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
リスクマネジメントについては、毎日のミニミーティングにて振り返り、対策を検討、情報共有している。 ワークシート、動画視聴等を活用した研修には全員参加できている。 資格取得奨励し、介護福祉士受験者合格者（2 名）	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
感染症対策の為、地域連絡会には参加できていない。（管理者のみの参加となった）	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
ワークシート、動画視聴を活用した研修には、職員全員で参加できる環境を引き続き行っていく。スキルアップの為の研修への参加は、勤務調整を行い参加を促していく。予測できる事故に対してどのように対処していくか対策を検討、共有、記録に残す。	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	4 人	3 人	人	10 人

前回の改善計画	「成年後見制度」に関しては、コロナウイルス感染症対策を行いながら、ワークシート、動画視聴等を活用し、包括支援センター泊の社会福祉士と連携を取り、研修を実施していく。「身体拘束適正化等に関する指針」の見直しや年 2 回以上の研修会を実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果	「身体拘束適正化等」については、期間中の検討事項無し、実績なしで経過している。年/2 回の見直しやワークシートを活用し研修している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10				10
②	虐待は行われていない	10				10
③	プライバシーが守られている	9	1			10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	3	2	3	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	9	1			10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
「身体拘束適正化等」については、毎月の運営会議にて報告している（期間中の拘束実績なし、検討事項無し）個人情報の管理については、職員室の鍵の掛る棚で管理出来ている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
「成年後見制度」を活用するケースが無く、職員の「成年後見制度」に関する理解や認識も未だ低い。全職員の制度の理解、活用術が今後も課題となっている。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
「成年後見制度」に関しては、今後必要になる事を想定し、ワークシート、動画視聴等を活用し、研修を実施していく。「身体拘束適正化等」指針の見直しや、年/2 回以上の研修会を継続していく。	

